

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホーム縁

作成日: 平成 31 年 3 月 2日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	避難経路の避難口周辺に、車椅子や洗濯物が置いてあること。 一部の居室の吐き出し窓付近に物があり、避難経路の確保ができていない。	避難口周辺には物を置かないよう職員への周知がなされていなかったため、防災委員と連携し避難経路の確保に取り組む。	すぐに避難口の周辺の片づけを行った。 廊下や居室の吐き出し窓が避難口であることの職員周知を徹底する為、毎月の避難訓練時に避難口に障害物ないか勤務職員で点検を行う。	3ヶ月
2	5	身体拘束をしないケアについて、全職員が参加して研修をおこなっているが、研修後の感想や気づきなどを話し合うことで振り返りを行ったほうがより良いのではないかとご意見をいただいた。	研修が行われた後のユニット会議で復命を行い気づきや今後活かせることを報告し振り返りをする。	拠点内の研修や外部の研修に参加した職員には復命報告をユニット会議で行ってもらおう。 グループホームのケア等に活かしたい気づきを報告し職員に伝達すると共に振り返りを行う。 高齢者虐待チェックリストの気づき編にてしっかりと振り返りを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月